

令和8年度 静岡県立新居高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

- 1 開催日時 令和8年6月2日(火) 13:30~15:30
- 2 会場 視聴覚室
- 3 出席者 学校運営協議会委員 井原 裕司、片山 雅博、木宮 敬信(欠席)
菅沼 泰久、鈴木 規之、田代 瑠璃、鈴木 幸(欠席)
学校職員 校長、副校長、全日教頭、定時教頭、事務長、
書記(総務課 内村)

4 会議の概要

司会 大馬教頭

(1) 校長挨拶

・高校教育改革、N-E. X. T. (ネクスト) ハイスクール構想について触れる。

(2) 学校運営協議委員会・コンプライアンス委員会について趣旨説明。(副校長)

(3) 学校運営協議委員任命(校長)、委員紹介。

司会の交代 菅沼 泰久様へ

(4) 自己紹介 委員から自己紹介した後に学校職員の自己紹介

(5) 協議

ア 学校経営計画について・学校の様子について

・学校経営計画について資料4頁から7頁を説明。今年98年目で昨年準備委員会を立ち上げ。読書活動の推進を朝読書の充実に変更。重点目標は太字のゴシック文字で書いてある。(副校長)

・部活動の報告。(水泳、卓球、弓道、ボクシング、相撲)部活未登録者数について3年13人、2年29人、1年34人の76人が未登録である。(全日教頭)

・定時制の学校経営計画書について、「他者を思いやる気持ちが高まった」がほとんどの生徒が該当。1年生29名ということで進路指導の充実を図る。日課について45分日課に変更。職員と交流する時間が増えた。外国籍生徒26人となりよりフォローの充実を。陸上部2人の活躍の紹介。(定時教頭)

・運動部以外、演劇や吹奏楽の活動は?(井原)

・吹奏楽は道の駅、自衛隊との共演、演劇は秋にコンクールで文化祭でも上演、美術、ボランティア、書道部の活動を紹介(全日教頭)

・NHKやSBSを呼んでみてはどうか(井原)

・競艇の橋が無くなった影響は大きい。交通の流れが変わる。気をつけて欲しい。(片山)

・外国籍の生徒に言葉の壁でフォローする人は(鈴木)

・外国人生徒支援員の方が文化祭明けにくる。(副校長)

・全定とも外国人未来サポートを申し込む。(全日教頭)

・火木と日本語講座開催。1時間早く来てもらっているが。費用面がハードルとなる。(定時教頭)

・なかなか厳しい。(田代)

・外国人に湖西市へ住んでもらう。学校で手筒花火などを紹介していく。通訳のボランティアは厳しい。AIを積極的に活用すればどうか。(菅沼)

イ N—E. X. T. (ネクスト) ハイスクール構想について

- ・ 3つの視点を説明。都道府県で実行計画を立て、協力校として選ばれる。(副校長)
- ・ 拠点校の陰で新居高校が沈んでしまわないように。(井原)
- ・ 長期インターンシップや浜松市内の高校生を集めた企業説明会に新居高校は参加するのか？
新居高校と湖西高校をアピールする場として活用したい。(片山)
- ・ 私立と公立の改革だが主に公立。(田代)
- ・ 62億予算がついた。新居高校は2つ選ばれている。生き残りをかけた事業である。(菅沼)

(6) 潮祭展示(学年・HR企画) 準備参観 午後2時25分～3時15分

各展示準備場所で生徒から説明を受ける。

参観の感想等

- ・ 生徒は楽しくやっている。(田代)
- ・ 自分の高校時代を思い出す。(鈴木)
- ・ 素が出て楽しそう。(片山)
- ・ 生徒が楽しそうにやっていることがわかった。(井原)

司会交代

(7) 所連絡(副校長)

- ・ 第3回目には経営計画の反省をお願いする。日程調整表を送ることを伝える。

その他

- ・ 学校電話は何時まで繋がるか？緊急で早く伝えたい場合はどうすればよいか？(井原)
- ・ 定時専用の電話が21:45まで繋がる。

写真撮影をして解散する。